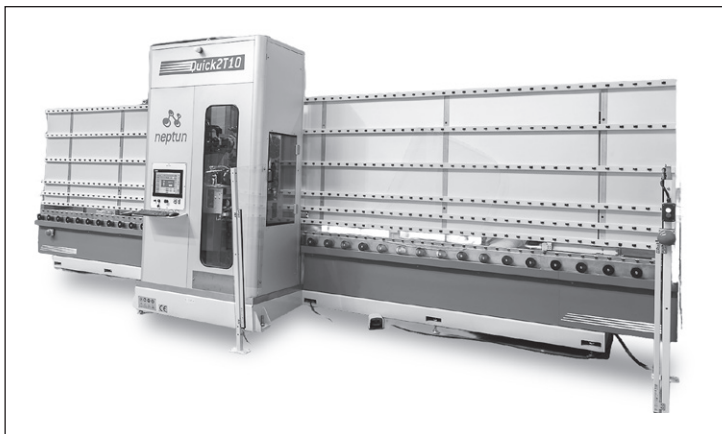


TGM

縦型機で生産性向上

穴開け・切り欠きを両立

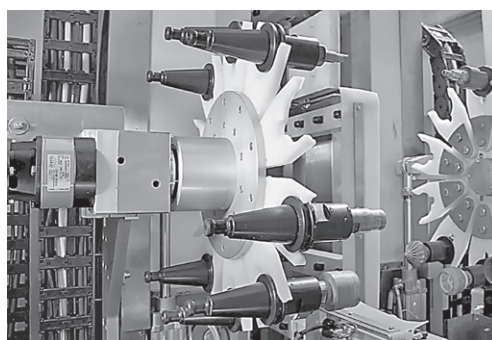
TGM(東京都千代田区、弘中崇社長、03・6261・1260)は、イタリヤ・ネプチューン社の縦型穴開け・切り欠き(ミールینگ)機「Quick(クイック)」シリーズを販売する。「Quick2T10(クイックツーティーテン)」は、穴開けとミールینگ加工を1台でこなし、導入コストと作業時間を削減。縦型構造なので設置スペースを最小限に抑え、効率的な工場運営が可能になる。工具の交換を自動化することでオペレーターの介入を減らし、スムーズな加工工程を実現。優れた精度と生産性向上効果が多くの現場で評価され、国内での導入実績が拡大している。ネプチューン社の卓越した技術が精密な仕上がりとしてスピーディーな作業を両立し、よりスムーズな生産環境づくりを支援する。



ネプチューン社の縦型穴開け・切り欠き機「Quick2T10」

「Quick2T10」は、生産効率の向上と精密加工を求める現場に向けて、高い性能と柔軟な機能を備えた縦型加工機として投入。省スペース設計で限られた工場内でも無駄なく配置でき、作業環境の最適化に貢献する。特に「T10」は、10種の自動ツールチェンジヤーを搭載。工具交換の手間を省き、オペレーターの介入を最小限に抑えることで、スムーズな加工を実現する。加工内容に応じたラインアップを展開しており、シンプルに機能に特化した「QuickDrill(クイックドリル)」や「QuickMill(クイックミル)」などを提供。複数の加工を必要としない現場にも適した機能を提供する。

縦型の穴開け機「QuickDrill(クイックドリル)」シリーズの加工可能な最大ガラスサイズは、ラインアップによつて高さ1600×幅3000ミ、高さ2800×幅4500ミ、厚さ3〜30ミに対応。ガラス上の任意の位置に直径4〜75ミの穴加工が可能で、加工位置の精度はプラスマイナス0・15ミを誇る。カウンタシンク加工にも対応する。縦型切り欠き機「QuickMill(クイックミル)」シリーズの加工可能な最大ガラスサイズは、ラインアップによつて高さ1600×幅3000ミ、厚さ5〜12ミに対応。加工位置の精度はプラスマイナス0・15ミ。加工時には、サクシヨンカップが背面から加工位置付近でガラスを確実に固定。振動を最小限に抑え、迅速で高性能な加工を実現する。NC制御式マシニングセンター「クイックツ」シリーズは、ネプチューン社が培った経験と最新鋭のシステムを融合



自動ツールチェンジヤーは、10種の加工ツールを8秒以内で自動交換可能

させ、高品質と長寿命化を実現。最大200×300ミのヒンジ用切削加工、切り欠き加工が可能。加工可能な最大ガラスサイズは、ラインアップによつて高さ2800×幅4500ミ、厚さ5〜12ミに対応。加工位置の精度はプラスマイナス0・15ミ。国内では、10種の加工ツールチェンジヤーを備えた「Quick2T10」が好評。スピンドルは堅牢(けんろう)で、ハイトルク仕様(毎分1万回転)。高い加工品質と低振動で加工できる。次工程の加工位置調整時間を利用し、約8秒でツールを交換。ネプチューン社独自のDCS(ドリルコントロールシステム)によつて、加工ツールの切削能力に応じて送り速度を自動で管理。加工サイクルが自動的に短縮され、ツールの損耗に応じて自動でドレッシング(短時間に工具の切れ

味を回復するなど、オペレーターが介入しなくても高い加工性を維持できる。ネプチューン社はその他、縦型コバ磨き機「ROCK」シリーズ、縦型ガラス洗浄機「TOP」[EVO]「WAVE」シリーズ、ガラスハンドリングロボットなど、多様なガラス加工設備をラインアップ。年々、国内での導入実績が増加している。